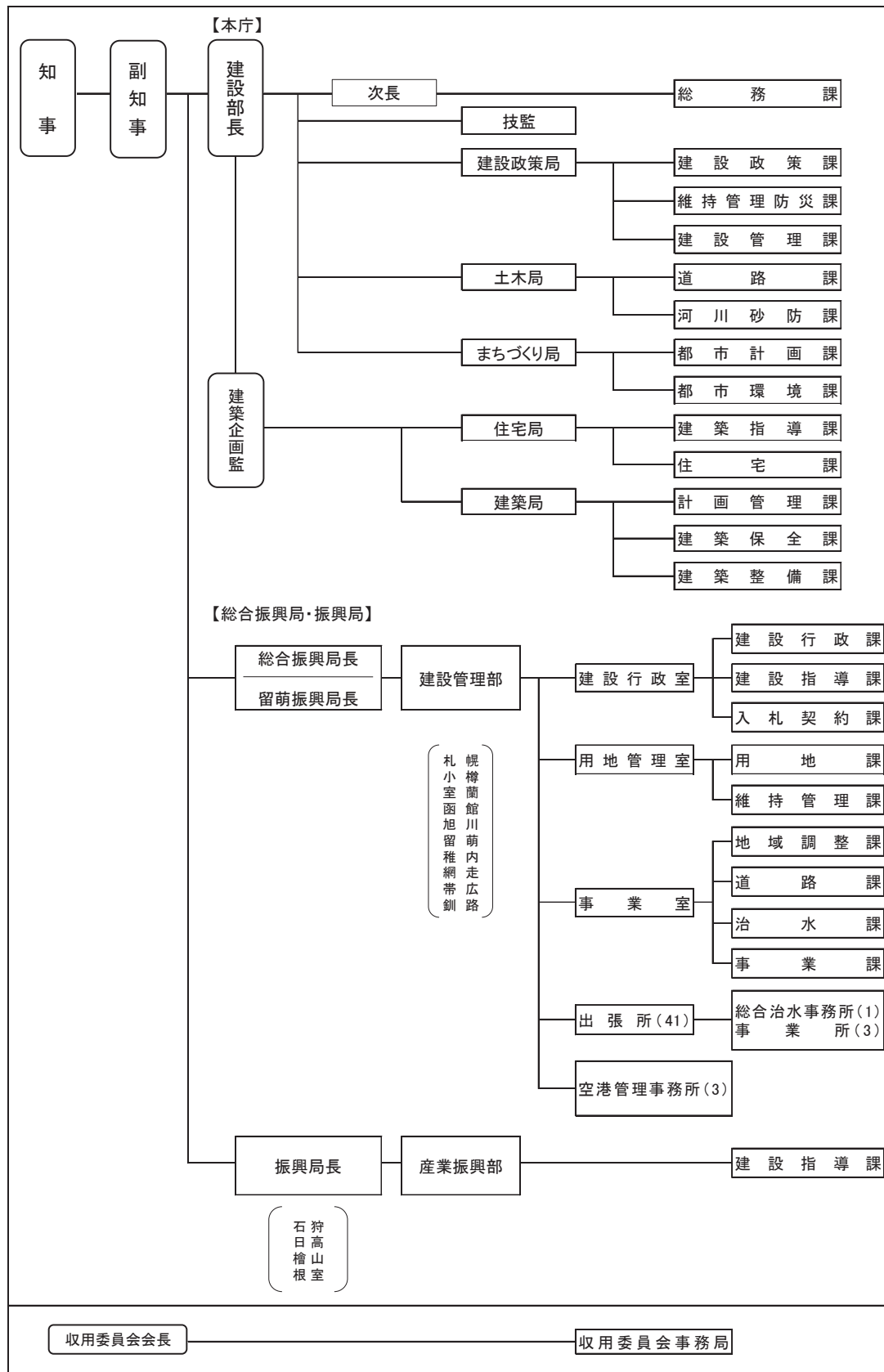


参考資料

令和5年度 施策の推進体制について

令和5年4月1日現在



北海道建設部の事業執行体制について

北海道の地域特性と課題

日本の安定と発展に貢献する北海道

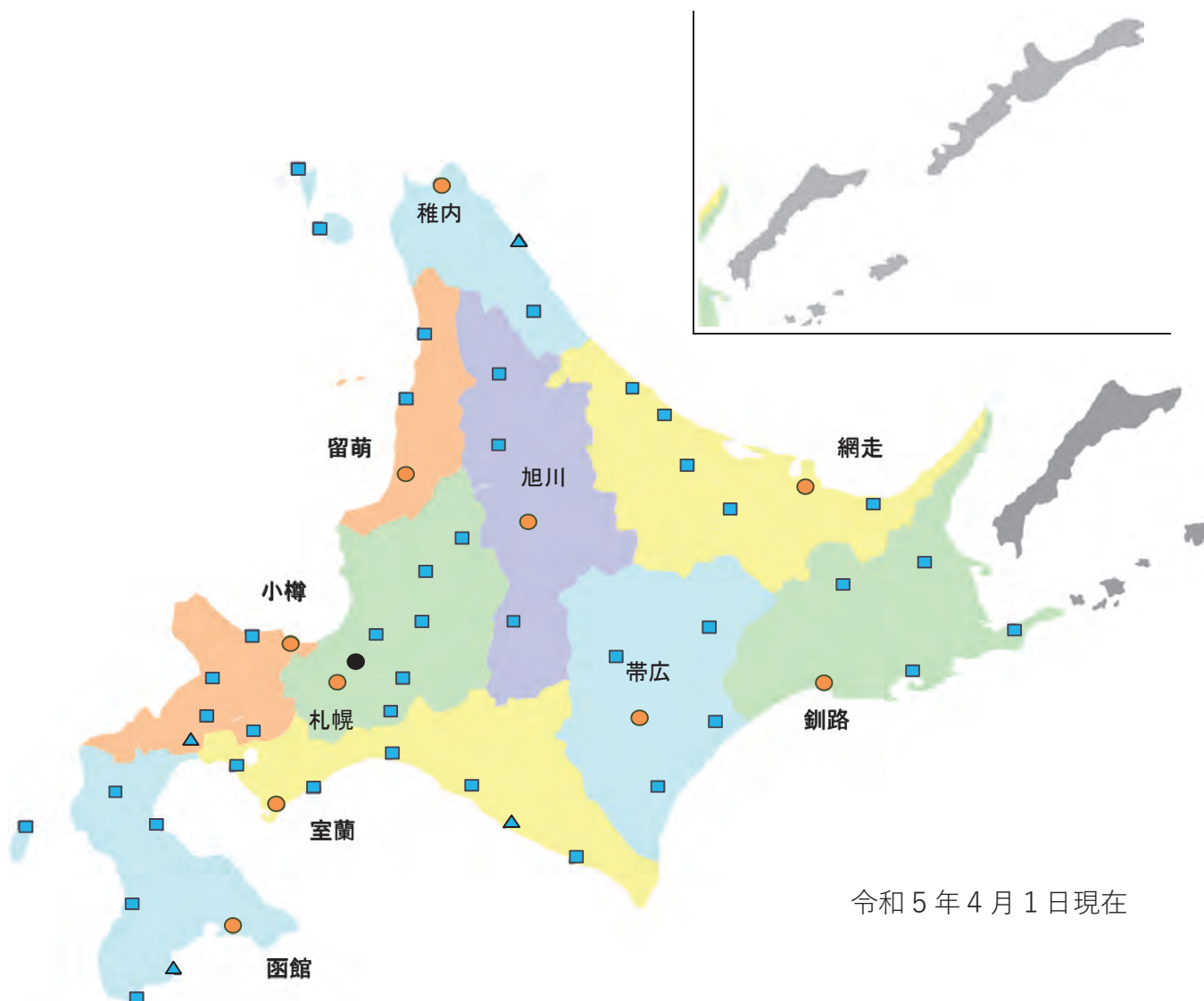
社会情勢の変化

社会資本整備の基本方針と主要施策

ケンセツミライトピックス

2023年度の主な事業

参考資料



令和5年4月1日現在

北海道庁の職員数

北海道庁 (一般行政)	12,684名	
うち、 建設部	土木	961名
	建築	161名
	電気	34名
	機械	26名
	事務	1,016名
	その他	174名
	合計	2,372名

令和4年4月1日現在

その他とは、割愛、再任用、交流などの職員

出典：北海道庁職員数：総務部人事局人事課ホームページより
建設部職員数：建設部調べより

凡例

- 建設部(本庁)
- 建設管理部：10箇所
- 出張所：41箇所
- ▲ 事業所・事務所：4箇所

北海道の社会資本整備状況

項目		調査時点	単位	全国	北海道	順位	摘要	
道	高規格幹線道路	総延長	R4.3	km	14,000	1,825	—	
		開通延長	R4.3	km	12,185	1,199	—	
		開通率	R4.3	%	87.0	65.7	—	
	うち国土幹線自動車国道 (高速自動車国道)	総延長	R4.3	km	11,520	1,375	—	
		開通延長	R4.3	km	9,140	788	—	
		開通率	R4.3	%	79.3	57.3	—	
	延長	一般国道	R2.3	km	55,825.6	6,774.1	1	
		都道府県道	R2.3	km	129,756.9	11,895.5	1	
		市町村道	R2.3	km	1,032,789.5	71,217.8	1	
	改良率	一般国道	R2.3	%	93.0	100.0	1	
		都道府県道	R2.3	%	70.9	92.7	1	
		市町村道	R2.3	%	59.7	68.5	10	
舗装率(除く簡易舗装)	一般国道	R2.3	%	93.4	99.7	4		
	都道府県道	R2.3	%	66.3	42.9	47		
	市町村道	R2.3	%	19.7	14.8	26		
除雪率(道道)		R4.3	%	—	88.9	—	札幌市管理区間を除く	
歩道設置率	一般国道	R2.3	%	60.1	52.4	40		
	都道府県道	R2.3	%	40.6	43.5	15		
	市町村道	R2.3	%	9.3	21.2	1		
都市施設	幹線街路(都市計画道路)改良率		R3.3	%	66.0	80.2	—	令和2年度都市計画年報
	都市公園整備率		R2.3	m ² /人	10.7	28.9	1	特定地区公園(カトリック)を含む
	下水道処理人口普及率(全体)		R3.3	%	80.1	91.6	7	汚水処理人口普及率(95.9% 全国10位)
	市部	市部	R3.3	%	—	97.0	—	
町村部		R3.3	%	—	66.3	—		
河川	河川指定延長	一級河川	R2.4	km	88,082.0	10,182.4	1	
		二級河川	R2.4	km	35,866.0	4,287.5	1	
	河川整備率		R3.3	%	—	40.0	—	一級河川指定区間及び二級河川 参考～全国の氾濫防御率：62.6%(H23末)
ダム	ダム数	直轄(建設中・調査中・完成)	R4.4 (全国R3.4)	箇所	147(22・8・117)	22(3・2・17)	—	佐幌ダム(補助ダム)はダム再生事業実施中のため、完成基数に含めない
		水資源機構(建設中・調査中・完成)	R4.4 (全国R3.4)	箇所	37(6・0・31)	—	—	
		補助(建設中・調査中・完成)	R4.4 (全国R3.4)	箇所	473(28・3・442)	19(1・1・17)	—	
		合計	R4.4 (全国R3.4)	箇所	657(56・11・590)	41(4・3・34)	—	
海岸	海岸線延長		H31.3	km	33,912(35,281)	3,098(4,445)	2	国土交通省、農林水産省 北海道()は、北方領土含む 全国()は、北方領土、尖閣列島含む
	海岸保全区域指定延長		H31.3	km	14,262(14,262)	1,760(1,760)	1	
砂防	土石流危険渓流数		H15.3	渓流	183,863	4,995	—	土石流危険渓流に準ずる渓流を含む
	地すべり危険箇所数		H11.3	箇所	11,288	437	—	
	急傾斜地崩壊危険箇所数		H15.3	箇所	330,156	6,466	—	急傾斜地崩壊危険箇所に準ずる斜面を含む
	雪崩危険箇所数		H16年	箇所	20,501	2,536	—	平成16年公表
	土砂災害警戒区域の指定数		R2.12	箇所	640,810	8,180	—	

北海道の主な社会資本のデータ

	北海道	全国
最も長い道路	道道142号(根室市～釧路市) 98.6km (H31.4時点)	国道4号(東京都～青森県) 742.5km (R2.3時点)
最も長い直線道路	国道12号(美唄市～滝川市) 約29km (R5.3時点) <u>(全国第1位)</u>	
最も長い橋梁	道央自動車道 長流川橋(伊達市) 946m (R4.12時点)	東京アクアライン 東京アクアブリッジ(千葉県) 4.4km (R4.12時点)
最も長いトンネル	国道336号 えりも黄金トンネル(えりも町) 4.9km (R2時点)	首都高速道路 山手トンネル(東京都) 18.6km (H30.4時点)
最も長い河川	一級河川石狩川 268km (R3.4時点) <u>(全国第3位)</u>	一級河川信濃川 367km (R3.4時点)
最も広い湖沼	サロマ湖 151km ² (R4.10時点) <u>(全国第3位)</u>	琵琶湖 666km ² (R4.10時点)
最も巨大なダム (総貯水容量)	夕張シューパーダム(夕張市) 4.3億m ³ (R4.4時点) <u>(全国第4位)</u>	徳山ダム(岐阜県) 6.6億m ³ (R4.4時点)
最も古いダム (再開発含まず)	東桜岡第一ダム(旭川市) 1913年竣工 <u>(全国第7位)</u>	荒神池(岡山県) 立ヶ畑ダム(兵庫県) 1905年竣工

出典：国土交通省HP
 全国都道府県市区町村別面積調(国土地理院)
 一般財団法人日本ダム協会(ダム便覧2021)

令和5年度 北海道の予算（一般会計）

(単位：千円、%)

歳出(款)	令和4年度 当初 (A)	令和5年度 当初計上 (B)	対前年度		構成比率 (R4年度)
			増減額 (B) - (A)	比率 (B) / (A)	
議会費	3,347,428	3,275,466	▲ 71,962	97.9	0.1
総務費	289,228,304	281,793,883	▲ 7,434,421	97.4	9.9
総合政策費	83,656,055	55,276,361	▲ 28,379,694	66.1	1.9
環境生活費	15,277,640	14,209,707	▲ 1,067,933	93.0	0.5
保健福祉費	664,137,261	447,587,644	▲ 216,549,617	67.4	15.7
経済費	402,061,287	339,985,792	▲ 62,075,495	84.6	11.9
農政費	122,047,548	108,757,402	▲ 13,290,146	89.1	3.8
水産林務費	61,149,075	54,476,554	▲ 6,672,521	89.1	1.9
建設費	230,940,796	179,740,899	▲ 51,199,897	77.8	6.3
警察費	131,147,229	128,018,377	▲ 3,128,852	97.6	4.5
教育費	382,702,203	369,117,772	▲ 13,584,431	96.5	13.0
災害復旧費	2,304,644	4,853,098	2,548,454	210.6	0.2
公債費	651,705,276	652,809,466	1,104,190	100.2	22.9
諸支出金	186,309,371	210,643,318	24,333,947	113.1	7.4
予備費	200,000	200,000	0	100.0	0.0
合計	3,226,214,117	2,850,745,739	▲ 375,468,378	88.4	100.0

※令和5年度は知事及び道議会議員の改選の年であることから、当初予算は、道政運営の基本となる経費を中心とした、いわゆる「骨格予算」として編成されたもの。

令和5年度 公共事業等予算の事業別内訳

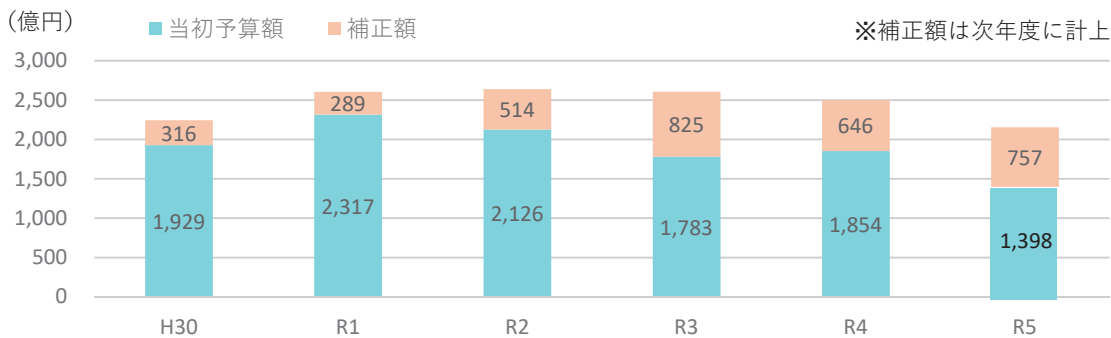
(単位：千円)

区分	当初予算				前年度補正(注)				
	令和4年度 (A)	令和5年度		増減 (B-A)	令和3年度 ④追加補正 (E)	令和4年度 ④追加補正		合計 (E+F)	
		当初予算額 (C)	前年度比			前年度比			
公共事業費	道路	42,311,259	42,168,100	99.7%	△ 143,159	13,340,000	18,417,320	138.1%	31,757,320
	河川	25,453,721	25,795,329	101.3%	341,608	14,156,000	15,991,000	113.0%	30,147,000
	砂防	8,885,600	8,889,800	100.0%	4,200	9,712,000	13,347,000	137.4%	23,059,000
	海岸	2,241,504	2,201,040	98.2%	△ 40,464	1,860,000	1,421,000	76.4%	3,281,000
	街路	4,703,387	4,880,932	103.8%	177,545	31,000	178,000	574.2%	209,000
	公園	2,005,900	1,968,803	98.2%	△ 37,097	0	0	-	0
	下水道	2,575,270	3,583,486	139.1%	1,008,216	0	0	-	0
	住宅	6,564,345	6,516,478	99.3%	△ 47,867	0	0	-	0
計	94,740,986	96,003,968	101.3%	1,262,982	39,099,000	49,354,320	126.2%	88,453,320	
国庫輸送事業負担金	道路	20,587,000	0	0.0%	△ 20,587,000	3,758,000	3,045,000	81.0%	6,803,000
	河川	9,301,000	0	0.0%	△ 9,301,000	2,843,000	3,115,000	109.6%	5,958,000
	砂防	1,313,000	0	0.0%	△ 1,313,000	1,352,000	335,000	24.8%	1,687,000
	海岸	155,000	0	0.0%	△ 155,000	115,000	5,000	4.3%	120,000
計	31,356,000	0	0.0%	△ 31,356,000	8,068,000	6,500,000	80.6%	14,568,000	
社会資本整備総合交付金事業	21,631,458	21,406,000	99.0%	△ 225,458	17,300,000	19,852,328	114.8%	37,152,328	
特別対策事業費	道路	15,807,320	7,903,900	50.0%	△ 7,903,420	-	-	-	-
	河川	7,073,860	3,537,100	50.0%	△ 3,536,760	-	-	-	-
	砂防	1,104,300	552,200	50.0%	△ 552,100	-	-	-	-
	海岸	1,007,070	503,600	50.0%	△ 503,470	-	-	-	-
	街路	912,450	456,200	50.0%	△ 456,250	-	-	-	-
計	25,905,000	12,953,000	50.0%	△ 12,952,000	-	-	-	-	
公共関連単独事業費	道路	8,329,192	4,164,596	50.0%	△ 4,164,596	-	-	-	-
	河川	1,676,453	838,226	50.0%	△ 838,227	-	-	-	-
	砂防	277,375	138,688	50.0%	△ 138,687	-	-	-	-
	海岸	253,780	126,890	50.0%	△ 126,890	-	-	-	-
	街路	13,200	6,600	50.0%	△ 6,600	-	-	-	-
計	10,550,000	5,275,000	50.0%	△ 5,275,000	-	-	-	-	
災害復旧費	1,247,858	4,145,590	332.2%	2,897,732	107,000	0	0.0%	107,000	
合計	185,431,302	139,783,558	75.4%	△ 45,647,744	64,574,000	75,706,648	117.2%	140,280,648	

(注)「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」(R3~R7)に
基づく事業費は、前年度補正で措置
※1年目(C)欄、2年目(D)欄

【参考】国交省補正額(防災・減災)			(単位：百万円)
令和3年度	令和4年度	備考	
1,423,600	1,542,800	108.4%	国費ベース

公共事業等予算の推移



※令和5年度は知事及び道議会議員の改選の年であることから、当初予算は、道政運営の基本となる経費を中心とした、いわゆる「骨格予算」として編成されたもの。

アカウンタビリティ

■政策評価

北海道では、北海道政策評価条例等に基づき、政策の合理的な選択と質の向上や、財源の効果的な配分、行政の透明性の確保と説明責任の遂行等を目的とした政策評価を行っており、公共事業に関しては、事業実施中に行う評価と、事業実施前に行う評価の二種類の評価を実施しています。

1 公共事業再評価

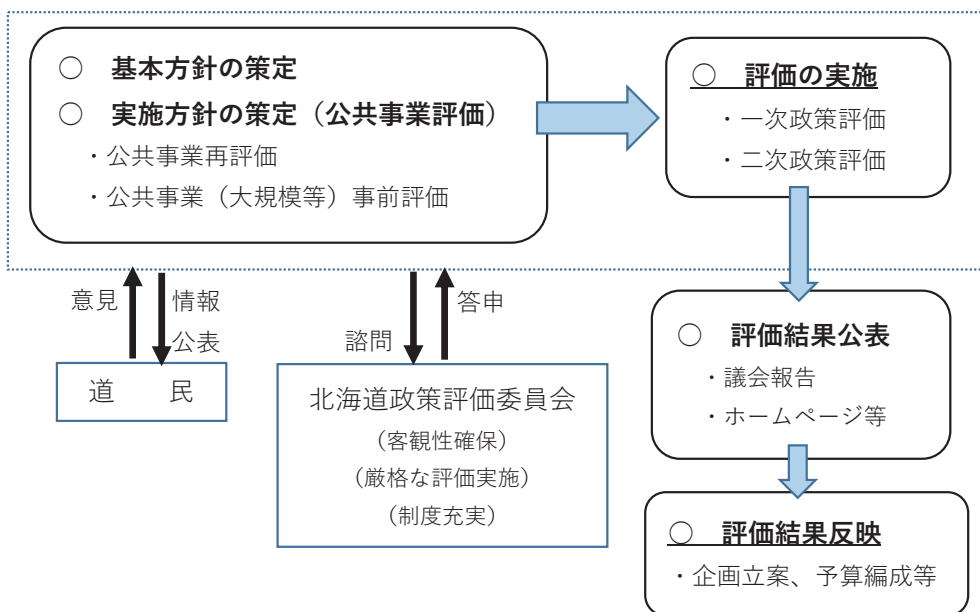
事業着手から一定期間経過後での継続事業の妥当性などを検証するため、事業実施中の地区ごとに点検・検証を行うことにより、公共事業の効果的・効率的な実施と実施過程の透明性の向上を図ります。

2 公共事業（大規模等）事前評価

大規模な公共事業等について、事業の企画・立案段階で、必要性や事業効果などを点検・検証するとともに、事業内容や検討状況等を明らかにすることにより、企画・立案過程の透明性の向上を図ります。

評価にあたっては、事業の必要性や進捗状況、事業効果、緊急性・優先性、環境への影響・配慮、妥当性等の多くの視点から行うこととし、学識経験等を有する者で構成される北海道政策評価委員会に諮っています。

(政策評価のながれ)



こちらのQRコードからHPにアクセスできます！



■審議会、有識者会議の開催

建設部では、様々な審議会や会議等を設置し、有識者や専門家の意見を踏まえながら施策を推進しています。

【審議会】

- ・北海道事業認定審議会
- ・北海道建設工事紛争審議会
- ・北海道河川審議会
- ・北海道景観審議会
- ・北海道都市計画審議会
- ・北海道住宅対策審議会 など

【会議等（常設）】

- ・北海道公正入札調査委員会
- ・公共土木施設災害時における北海道及び市町村相互の応援に関する連絡会議
- ・北海道耐震改修推進会議 など

■社会資本整備に関する説明責任（アカウンタビリティ）

北海道では、社会資本整備を着実に進めるため、政策の企画立案段階から事業完了後までのそれぞれの過程において道民への積極的な情報提供を行うとともに、道民意見を適切に反映することによって、道民と共通の認識を醸成する取り組みを行うこととして、平成13年1月に「社会資本整備に関する説明責任(アカウンタビリティ)の推進指針」を策定しました。

これに基づき、建設部では、平成13年6月に「建設部所管の社会資本整備に関する説明責任(アカウンタビリティ)の推進計画」を定め、建設部が所管する社会資本整備事業に関する情報を公表するなど、説明責任（アカウンタビリティ）の推進について具体的に取り組んでいます。

アカウンタビリティは各建設管理部等のホームページにて公表しています。

- ・ 札幌建設管理部 <https://www.sorachi.pref.hokkaido.lg.jp/kk/skk/a0008/b0001/>
- ・ 小樽建設管理部 <https://www.shiribeshi.pref.hokkaido.lg.jp/kk/okk/TT/128326.html>
- ・ 函館建設管理部 <https://www.oshima.pref.hokkaido.lg.jp/kk/hkk/a0006/b0001/>
- ・ 室蘭建設管理部 <https://www.iburi.pref.hokkaido.lg.jp/kk/mkk/mur-dogen/account/index.html>
- ・ 旭川建設管理部 <https://www.kamikawa.pref.hokkaido.lg.jp/kk/akk/77863.html>
- ・ 留萌建設管理部 <https://www.rumoi.pref.hokkaido.lg.jp/kk/rkk/kahatupage/accountability/>
- ・ 稚内建設管理部 https://www.souya.pref.hokkaido.lg.jp/kk/wkk/account_index.html
- ・ 網走建設管理部 <https://www.okhotsk.pref.hokkaido.lg.jp/kk/akk/account/index.html>
- ・ 帯広建設管理部 <https://www.tokachi.pref.hokkaido.lg.jp/kk/okk/a0006/account.html>
- ・ 釧路建設管理部 <https://www.kushiro.pref.hokkaido.lg.jp/kk/kkk/62124.html>
- ・ 住宅課 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/jtk/a0002/b0003/sk-index.html>
- ・ 建設政策課 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kn/kks/akauntability.html>

北海道の国土面積

北海道の面積は、

日本の1/5を占める！

東北6県より広い！

九州+四国より広い！

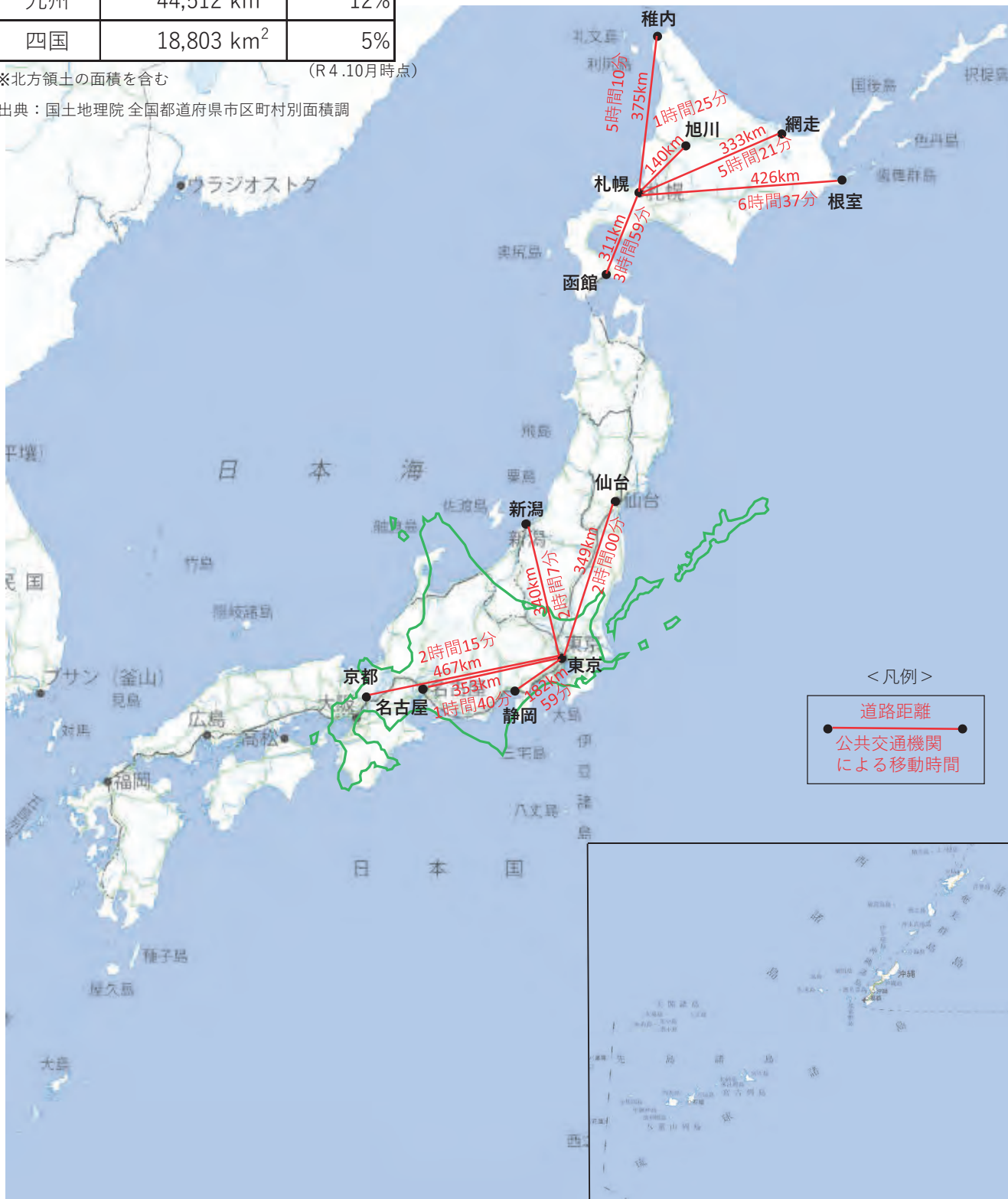
四国4個分！

国土面積		
全国	377,973 km ²	100%
北海道	83,424 km ²	22%
東北	66,948 km ²	18%
九州	44,512 km ²	12%
四国	18,803 km ²	5%

※北方領土の面積を含む

(R4.10月時点)

出典：国土地理院 全国都道府県市区町村別面積調



出典：国土地理院 地図・空中写真閲覧サービス

北海道の高規格道路

北海道の地域特性と課題

日本の安定と発展に貢献する北海道

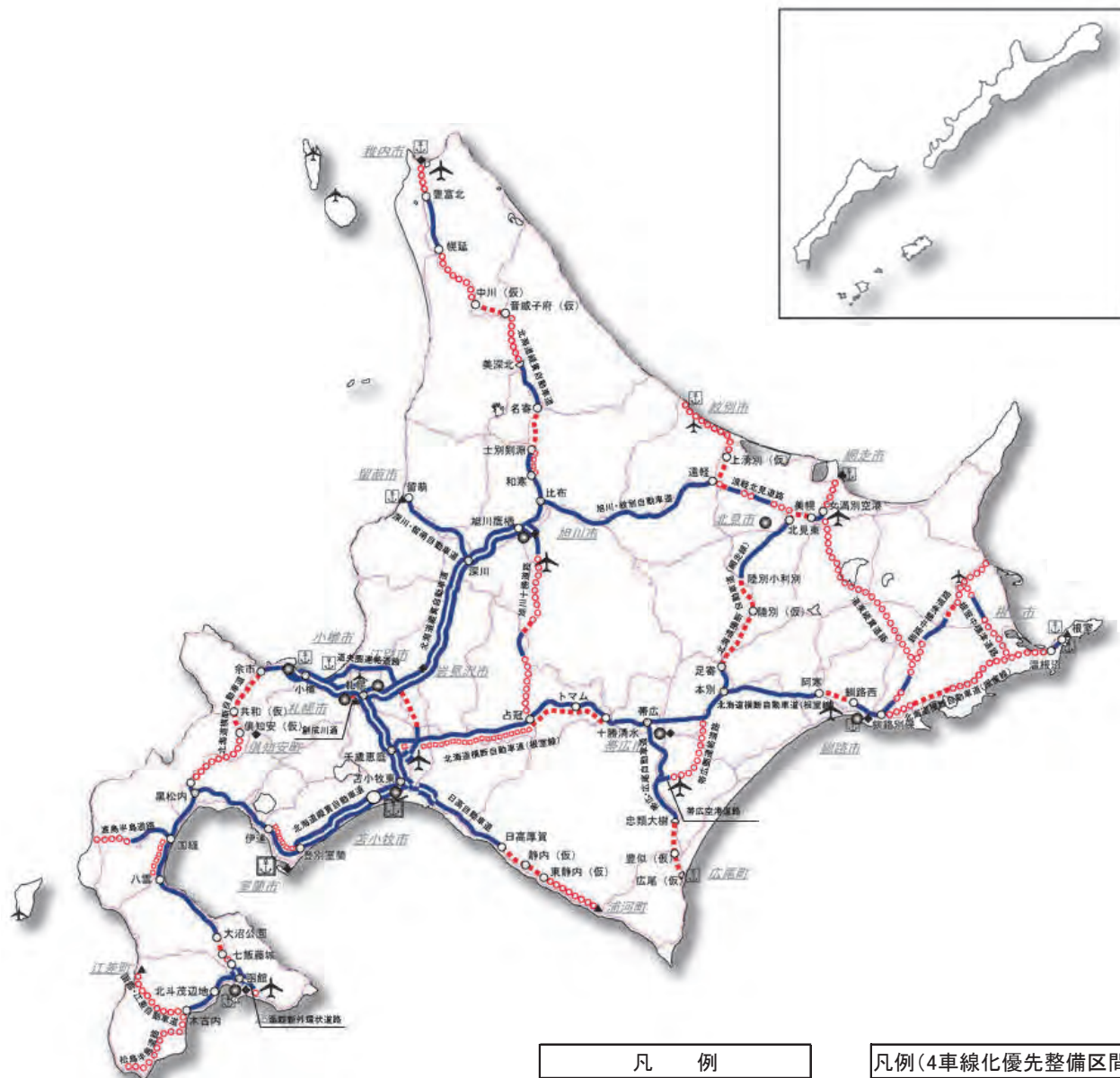
社会情勢の変化

社会資本整備の基本方針と主要施策

ケンセツミライトピックス

2023年度の主な事業

参考資料



令和5年3月31日時点

令和4年度



北海道の道路除雪

凡例

- 高速道路：東日本高速道路株式会社が担当する除雪区間
- 一般有料道路：東日本高速道路株式会社が担当する除雪区間
- 道：北海道開発局が担当する除雪区間
- 道：北海道が担当する除雪区間
- 道：札幌市が担当する除雪区間
- ：冬期間の通行止箇所
- ◇：冬期間の通行規制箇所

発行：北海道建設部／令和4年11月

流域治水プロジェクト策定済の一級・二級水系について

令和5年3月31日時点

- 一級水系(13水系)
- 二級水系(41水系)



注：河川及び振興局界を簡略化して記載